

応募要領

カラカルパクスタン農業大学およびサマルカンドアグロイノベーション大学への

JICA 海外協力隊大学連携派遣

平素より大学の国際交流活動にご理解と協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、下記のとおり本学からカラカルパクスタン農業大学（IAAK）およびサマルカンドアグロイノベーション大学（SATI）への JICA 海外協力隊員としてウズベキスタンへ派遣する学生を募集いたします。

【派遣概要】

- ・派遣先：カラカルパクスタン農業大学およびサマルカンドアグロイノベーション大学
- ・事業期間：2026 年 12 月から 2027 年 6 月の間に出发
- ・派遣期間：1-5 カ月（短期派遣）
※具体的な派遣開始時期・期間は個別相談。留年せずに派遣できる可能性もあります。
- ・募集人数：短期(1-5 ヶ月) 1 名
- ・活動内容：カラカルパクタン農業大学およびサマルカンドアグロイノベーション大学の教授や学生と協働し、JICA 海外協力隊員として農業普及員養成プログラムの開発を行います。（専攻・コース不問）
- ・問い合わせ先：国際環境農学部門 川端良子

【JICA による費用負担】 ★派遣に必要な経費の自己負担はありません！

以下の費用は JICA から支給されます。

- ・渡航費（往復航空券）
- ・滞在費（JICA の規定に基づく現地生活費）
- ・赴任時荷物輸送費
- ・住居費（JICA の安全基準に則った宿泊施設を JICA より提供されます）
- ・海外旅行保険
- ・現地活動費（技術支援活動に必要な経費）※事前承認が必要です。
- ・その他（ビザ取得費用、予防接種費用など）
- ・安全講習受講（渡航時に JICA が実施する講習へ参加）

【経済的支援】 ★派遣期間中に、以下の国内積立金が支給されます！

- ・国内手当：55,000 円／月 × 派遣期間

【応募資格】

- ・本学の大学院生または卒業生（2026年3月卒業予定者を含む）、前述の本学関係者以外で下記の分野の知識を有し、派遣者として適任であると本学が認める者
- ・農学系の知識があること
- ・英語またはウズベク語の能力をアップしたいと思っていること
- ・日本国籍の保有者かつ派遣時に70歳未満であること

【応募方法について】

志望理由書を、2026年1月15日(木)までに府中地区事務部学生支援室 小宮宛
a-kygktl@cc.tuat.ac.jp(○のところに@を入れてください)まで提出してください。

本派遣事業は、参加者の金銭的負担は一切ありません。JICAの支援体制のもと、本学の国際的プレゼンス向上と研究成果の社会実装に大きく貢献する貴重な機会です。海外での経験を積みたい方、自身の研究や学びを国際的に展開したい方にとって、経済的な心配がなく挑戦できる絶好のチャンスです。大学院生の場合、指導教員の許可をえれば休学することなく参加できる可能性があります。

ぜひ、この支援制度を活用して、農工大の関係者の皆様に国際的な舞台でご活躍いただきたく、皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

ご関心のある方は、以下までお問い合わせください。

問い合わせ先：

農学研究院国際環境農学部門 川端 良子

Email: yoshikok@cc.tuat.ac.jp (○のところに@を入れてください)